

プログラム様式

川・湖

プログラム名	つきぐみおんせん、いいきもち♪		
対象年齢	4歳児		
メッセージ	豊かな感性を培おう		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 発見・体験できること 水の流れ いろいろな生きもの（魚、エビ、コケなど）石の形、感触、大きさなどに気づく 川にある自然物を見つけたり、触れたりするのを楽しむ 		
参加者のめやす	幼児 20人	／	支援者 5人
実施時間	30分		
フィールド			
実施可能時期			
自然を感じるためのヒント			
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ	
0:00	・約束を聞く	<ul style="list-style-type: none"> <危険、保育のポイント、こんなことをしてもおもしろいよ> 滑らないように伝える。 石を投げない 	
0:02	<ul style="list-style-type: none"> 3~5個の石を集める 集めた石を積んでみる 	<ul style="list-style-type: none"> 大きな石、黒い石、おもしろい形の石など伝え、石を集める際のヒントになるようにする。 個人がグループの友だちと関わりに移る際は「次はグループのお友だちと石を積んでいこう」と声をかける。 	
0:12	<ul style="list-style-type: none"> 温泉をつくる 積んだ石を横に並べていき、川の流れをせき止める。せき止められて深くなる水の様子に気づく 	<ul style="list-style-type: none"> 「積めた石をならべていったら、どうなるだろう?」と子どもたちに投げかけ、関心が高まるようにする。 子どもと一緒に石を積み、より川の深みに気づけるように工夫し、その工夫の仕方を伝える。 	
0:20	<ul style="list-style-type: none"> 温泉で遊ぶ ワニやカニなどの生き物になりきって歩いてみる。 温泉の崩れた場所に気づき、自分の体で川の流れをさえぎることを楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> 「みんなが好きな川の生き物」について子どもに問いかけみて、その生き物になりきって歩けるように声をかける。 温泉の中で、流れが変わっている所を伝えて、その気づきも楽しめる声かけをする。 	

なっ

川・湖

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
		<p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分なりに考えて試す楽しさ、友だちと協力して作る楽しさを知らせる。 川の気持ち良さ、流れ、住んでいる生き物の姿に気づき、その中であそべることの大切さを知ることができればと思う。
	<p>みんなで作った温泉で、バチャバチャワニさんに変身だー</p>	
		<p>石を集めよう！あっちにも、こっちにもいろんな石があるよ。</p>
		<p>水がたまるように、ちょっとずつ工夫しよう。水が漏れないよう、石を重ねて、大きな石をあっちから、こっちへと。</p>
	<p>集めた石を並べよう。みんなで並んで、一つずつ石を置いていくと、少しずつ水がとまっていくよ。</p>	
		<p>【園や家庭へ帰ってから】</p> <ul style="list-style-type: none"> いろいろな形の積み木を倒れないように、積んで遊んでみる 砂場でダムをつくり、水を流してみたり、せき止めたりしてみる。 <p>家庭で</p> <ul style="list-style-type: none"> 拾った石がどんな形かみだてて、石に絵をいかたりする。 お風呂場で水をながしたり、湯船のお湯を止めたりして遊ぶ。
	準備物・教材等	

なっ